

2022年7月22日

報道機関 各位

RECNA／国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館
「被爆の実相の伝承のオンライン化・デジタル化事業」
経過報告 記者会見のご案内

RECNAは2021年度から長崎祈念館からの受託授業として「被爆の実相の伝承のオンライン化・デジタル化事業」に取り組んでいます。8月の原爆忌を前に、進捗報告の記者会見を実施いたします。

会見では、全炳徳教授（情報データ科学部）を中心に作業を進めている航空写真のデジタルアーカイブ化の進捗報告に加え、新たに作成中の「被爆前の長崎」の写真を活用したスライド教材をご紹介します。その際、写真提供及び教材開発にご協力いただいた2名の被爆者にゲストとしてご参加いただき、写真提供の経緯や、出来上がった教材についてコメントをいただく予定です。取材のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

「被爆の実相の伝承のオンライン化・デジタル化事業」に関する記者会見

■日時：2022年7月27日（水）11:00~12:00

■場所：RECNA1階 会議室

※ Zoomによるオンライン配信あり。

希望者は担当者に事前連絡をお願いします

■登壇者：吉田 文彦 RECNA センター長・教授

全 炳徳 情報データ科学部教授

林田 光弘 RECNA 特任研究員

ゲスト：城崎 尚道 様 被爆者

三瀬 清一郎 様 被爆者

■内容：航空写真のデジタルアーカイブ化に関する進捗報告（全教授）

スライド教材のご紹介（林田特任研究員）

写真提供及びスライド教材にご協力いただいた2名の被爆者よりコメント

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

核兵器廃絶研究センター（担当：林田）

TEL：080-8040-3656 / E-mail：hayashida-m@nagasaki-u.ac.jp